

会議の名称	桶川市立加納小学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和5年7月4日(火) (開会) 10:00 (閉会) 11:45	
開催場所	桶川市立加納小学校 パソコンルーム	
出席者氏名(委員)	並木 ゆき子 委員 吉田 耕造 委員 宮野 幸雄 委員 小池 典子 委員 野澤 秋穂 委員 大川 泉 委員 本木 隆 委員 安達 悦子 委員 寶田 一聡 委員 柿沼 康伸 委員 赤山 照夫 委員 鈴木 卓夫 委員 高田 則夫 委員 阿久津裕一委員 木村 直樹 委員 校長 杉山 由美子 校長 相澤 仁志	
欠席者氏名(委員)	中山 豊 委員	
傍聴者	なし	
議題	(1) 事務局より提案 (2) 熟議 (3) 授業参観・懇談	
協議等要旨	協議結果	意見の概要
	<p>(1) 柿沼 康伸委員より提案 ・提案を受け、「部活動」と「安全(不信者対応)」について熟議を行うことを承認。</p> <p>(2) ・部活動に係る小中連携については、部活動動画を中学校が作成し、2月の訪問前にクラスルームで閲覧できるようにすること。 入学説明会に部活動の活動日数や必要経費等の情報を示した資料を配布すること。の2点について実際に今年度から行うこととした。 ・不審者対応については、これまで活用してきた表示等を活用し、抑止力を行使したり、市や警察への相談も含め、様々な連携</p>	<p>・熟議内容を協働までつなげるための具体的な熟議を行いたい。</p> <p>・部活動について、児童・保護者がゆとりをもって安心して部活動選択ができる方策を具体的に検討し、今年度から動き出せるようにしたい。</p> <p>・不審者遭遇事案の多さに危機感を募らせている。地域・学校・児童生徒でできることを視点を定め、具体的に熟議したい。</p> <p>・各部における動画作成・資料の作成は対応が可能である。仮入部期間が短いため、これまでの取組以前に同様の情報を提供することで改善を図れるのであれば中学校としても取り組んでいきたい。</p> <p>・部活動体験会について、PTA 主催の事業として桶川東小の児童も含め、検討の価値がある。事故等があった場合の保険はPTAの保険適応が使える可能性が高い。また、天候等での急な中止の連絡も、持ち帰っている端末を利用すれば周知が可能である。</p> <p>・登校よりも下校の見守りが重要と考え、回</p>

	<p>が考えられる。専門家による講習会も含め、継続して協議する必要がある。</p>	<p>覧板の活用や表示等の強化により見守りの目が多くあることをアピールし、抑止力としたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市への提案や、警察への相談などCSだけでなく、様々な連携を視野に入れるべきである。 ・地域全体で不審者の発生状況を知り、共有することで一層の意識の高まりや取組の強化が図られるのではないかな。
	<p>(3) 授業参観等・懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子を参観するグループ ・加納小の施設・設備を見るグループ <p>に分かれて参観後、懇談を実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室に目隠しがされているが、密室とならないよう、更衣の時以外は、目隠しを外して事故防止に努めている。 ・不審者情報については、ケースによって被害を受けた児童生徒が情報共有を望まない場合もあるので、地域での情報共有する内容について事案に応じて検討し、発信していくことにする。
<p>配付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に係るパワーポイント資料 ・次第 	